

## ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2005年8月9日

### 2005年8月7日現在：

8月7日に終わる週の東部ワシントンの気象は、引き続き高温・乾燥気象であった。EC地区、SE地区の平均気温は平年を3~5度F上回った。降雨は全く記録されなかった。最高気温はEC地区では94~98度F、SE地区では97(Pullman)を除き他の観測所では102~104度F(Hanford)であった。Topsoil及びSubsoilの水分が更に減少した。Subsoil水分は前週以来5年平均より低くなっている。灌漑用水の状況は平年より極めて悪い。1週間の州平均農作業稼働日数は6.9日(前週:7.0日)であった。EC地区、SE地区西部の冬小麦の収穫は最終段階にはいった。Lincoln郡の南部の収穫は最終段階であり、北部での収穫開始は真近。冬小麦の単位収量は平均以上と報告された。Adams郡の冬小麦の収穫は最終段階であり、単収は平年並みかそれ以上、品位はUSNo.1~2と報告された。Asotin/Garfield郡の冬小麦の収穫は高温・乾燥気象で急速に進展した。山麓部で山火事が発生。Whitman郡の収穫は郡東部へと移動しつつあり、冬小麦の単位収量は良好であるが春小麦の単収は期待以下と報告された。Walla Walla郡の小麦の収穫も急速進んだ。単位収量は夏季休耕・輪作圃場では良い結果である。小麦圃場が広がっている。冬小麦の単位収量並びに品位は概して良好であるが、7月の高温乾燥は春小麦の単位収量を落とす結果となった。

収穫初期のSoft White小麦の品質は、容積重59.8~60.0 lbs/bu(2004産PNW平均:60.0 lbs/bu)、蛋白質(水分12%ベース)10.6~11.0%(昨年平均:10.3%)1000粒重は32.0~32.8gr(昨年平均:36.0gr)、水分8.6~9.2%(昨年平均:9.3%)。Club小麦では容積重60.2lbs/bu(昨年平均:60.3 lbs/bu)、蛋白質10.3%(昨年平均:9.9%)、水分8.6%と成っている。出始めであり、サンプルは主に乾燥地帯の小麦の物であり、分析値にそれが現れている。

7月1日付けUSDA発表の冬小麦生産量予想では、単位収量は6月1日付け予想と同数の69.0 bu/acrであった。春小麦の生産量予想では、単位収量は昨年実績より少ない45.0 bu/ac(昨年:50.0 bu/ac)であった。春小麦の生育期の水分不足がマイナス要因と言える。詳細は別表の通り。

### 土壌水分及び灌漑用状況 : 8月7日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	25	34	41	0
5-Yr Ave.	24	43	33	0
Subsoil (%)	25	45	30	0
5-Yr Ave.	12	49	39	0
Irrigation W.	12	9	79	0
Irr. Water Ave	1	5	94	0

Ave. means 5-year average

### 小麦の生育状況 : 8月7日現在

	This week	Last week	2004	5-yr. Ave.
Winter Wheat				

Harvested (%)	58	40	52	52
Spring Wheat Harvested (%)	43	22	39	29

小麦の作柄状況：8月7日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter Wheat					
Dryland (%)	1	10	26	47	16
Irrigated (%)	1	6	18	55	20
Spring Wheat					
Dryland (%)	8	20	37	32	3
Irrigated (%)	6	10	17	55	12

Source : Washington Agricultural Statistics Service, USDA

7月1日付けUSDA冬小麦生産量予想：

State	Harvested Area 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2004	2005	2004	2005		2004	2005
				June 1	July 1		
WA	1,750	1,850	67.0	69.0	63.0	117,250	127,650
USA	34,462	34,271	43.5	44.1	44.5	1,499,434	1,525,302

7月1日付けUSDA春小麦生産量予想：

State	Harvested Area 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2004	2005	2004	2005		2004	2005
				June 1	July 1		
WA	525	435	50.0	-	45.0	26,250	19,575
State	13,174	13,637	43.2	-	43.2	568,918	588,740

当該作柄・気象レポートに関するご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>